

MAGOKORO

23

2024.10.1 発行



●診療科紹介

消化器内科:医長 小川憲吾

●看護部活動報告

災害訓練・レクリエーション活動

●NEWS

リフレッシュ研修

誠広会理念

医療法人社団 誠広会は、科学と人間愛に基づき

1. 地域住民の健康保持増進
2. 医学の研究、向上と医療技術の普及発展
3. 医療を通じて福祉サービスの充実向上につとめ、社会に貢献する

病院基本方針

1. 医療水準の向上に努め、疾病の早期発見と治療に努力します。
2. 合理的で効率的な運営を追求し、健全で安定した経営基盤の確立に努めます。
3. 地域医療機関との密接な連携を図り、地域における中核的病院としての役割を果たすように努めます。
4. 患者さんに満足していただけるサービスを提供します。
5. 職員の資質向上を図り、地域の人に信頼される病院を目指します。

医療法人社団 誠広会
平野総合病院

消化器内科



消化器内科医長
小川 憲吾

消化器内科では、食道・胃・十二指腸・大腸などの消化管や、肝臓、胆嚢、胆管、膵臓を主とした消化器疾患を対象に専門的に診断と治療を行なっております。

逆流性食道炎、胃・十二指腸潰瘍、慢性胃炎(ヘリコバクター・ピロリ菌の検査および除菌治療)、機能性胃腸症、炎症性腸疾患(潰瘍性大腸炎)、過敏性腸症候群、脂肪肝、アルコール性肝障害、慢性ウイルス性肝炎(B、C型)、肝硬変などの診療に加え、内視鏡検査(胃カメラ・大腸カメラ)による、胃がん・大腸がんの診断や、大腸ポリープに対する内視鏡的切除術も行っております。

お腹の痛みや張り、むかつき、胸焼け、食物のつかえ感、便秘や下痢などの症状がある方や、健診でバリウム検査の異常、便潜血検査陽性、肝機能異常などを指摘された場合は、ぜひ消化器内科を受診してください。



NEWS

リフレッシュ研修



近年、コロナ禍により親睦会等を中止していました。今年度は、新人職員の親睦を図るために、院外での研修を計画し開催いたしました。

新人看護職員6名、2年目看護職員10名、リハビリ新人職員2名で、緑の多い谷汲のキャンプ場でバーベキューをし、その後は意見交換を行いました。職場とは離れた環境で、経験年数や年齢、部署関係なく親睦を深め、お互いに嬉しかったことや悩みなども共有し、とても有意義な時間を過ごすことができました。

今後も、このような機会を取り入れていきたいと思います。



看護部

災害訓練

近年、各地で地震や水害などのニュースを聞き、大規模災害が身近に迫っている事を感じます。看護部では災害に備えるために、災害時搬送訓練を7月に行いました。

今年度は、担架・おんぶ帶など災害用備品を購入していただき事から、備品を実際に使用した訓練となりました。使用方法を確認し合いながら行いましたが、想定以上に過重が掛かり、自由に動けなくなる等、搬送の難しさを知る事ができました。

今後も職員全員が災害を意識してアクションカード、伝達連絡訓練などを定期的に行っていき、患者さんの安全を確保できる体制を提供していきたいと考えています。



レクリエーション活動(療養病棟)

新型コロナ感染症の5類移行を受け、今年度はレクリエーションを再開しました。風船バレー、ペットボトルボーリング、新聞マキマキ競争など、担当者のアイディアで工夫しながら開催しています。

寝ている時間が多い患者さんも、レクリエーションの時間になると笑顔を見せて生き生きした様子になり、思ったよりも手が上がるなどの姿を見て、職員も嬉しく楽しい時間を共有しています。



今後も患者さんに寄り添いながら定期的にレクリエーション活動を継続していきたいと考えています。

